

leading company

あした
旭川発 未来を担う企業

IBS アイビーエス(有)

旭川市7条通8丁目38-50
☎0166-29-5095

介護現場で全国でも珍しいシステム開発



▲有料老人ホーム菜の花で導入された『高齢者住宅・介護施設向け ナースコールシステム』の管理用パソコン。

旭川市内の有料老人ホーム「菜の花」(永山1条23)でこのほど、画期的なシステムが導入された。アイビーエス(有) (伊藤正樹社長)が開発した『高齢者住宅・介護施設向け ナースコールシステム』だ。入所者がコールボタンで職員を呼び出すと職員が持つ端末に一斉に表示される従来型に加え、「スタッフ間確認機能」を付けたもので、小規模福祉施設では全国的に珍しい情報共有型だ。

従来型と同じ場所に複数の職員が向ったり、逆に「誰が行くだろう」と思っただけで向かないなどの問題があったが、この新システムでは呼び出しに対応できるスタッフが端末で「対応する」を選ぶと他の端末に表示されるので、労力削減と効率化につながっている。1人に対応できない場合、他のスタッフを個別に呼び出せる機能も。

また各入所者の飲み薬や体位交換など介護の予定を個別管理して定期・不定期に通知させたり、夜間時の徘徊防止として施設の出入り口や各居室などにセンサーを設置して、反応すると端末に警報が鳴る機能もある。管理用パソコンでは入居者からの呼出と対応の状況、センサーの監視状況など一覧で確認でき、通知機能などを設定できる。

「菜の花」には約30人が入居し、35人のスタッフが在職。これまで大手メーカーの既製品を使い施設の事情に合わない部分もあったが、メーカーに機能の変更を相談しても、すぐに取り合ってもらえなかったためあきらめていた。そこへ知人から紹介されたアイビーエスに問い合わせたところ、同社はすぐ検討して約1カ月で試作品を製作。

同施設の藤田明社長は「システムはあくまで介護の道具で、利用者のサービス向上のために導入しました。これにより業務が効率化されスタッフが集約して介護ができます。」

旭川市内の有料老人ホーム「菜の花」(永山1条23)でこのほど、画期的なシステムが導入された。アイビーエス(有) (伊藤正樹社長)が開発した『高齢者住宅・介護施設向け ナースコールシステム』だ。入所者がコールボタンで職員を呼び出すと職員が持つ端末に一斉に表示される従来型に加え、「スタッフ間確認機能」を付けたもので、小規模福祉施設では全国的に珍しい情報共有型だ。

従来型と同じ場所に複数の職員が向ったり、逆に「誰が行くだろう」と思っただけで向かないなどの問題があったが、この新システムでは呼び出しに対応できるスタッフが端末で「対応する」を選ぶと他の端末に表示されるので、労力削減と効率化につながっている。1人に対応できない場合、他のスタッフを個別に呼び出せる機能も。

また各入所者の飲み薬や体位交換など介護の予定を個別管理して定期・不定期に通知させたり、夜間時の徘徊防止として施設の出入り口や各居室などにセンサーを設置して、反応すると端末に警報が鳴る機能もある。管理用パソコンでは入居者からの呼出と対応の状況、センサーの監視状況など一覧で確認でき、通知機能などを設定できる。

「菜の花」には約30人が入居し、35人のスタッフが在職。これまで大手メーカーの既製品を使い施設の事情に合わない部分もあったが、メーカーに機能の変更を相談しても、すぐに取り合ってもらえなかったためあきらめていた。そこへ知人から紹介されたアイビーエスに問い合わせたところ、同社はすぐ検討して約1カ月で試作品を製作。

同施設の藤田明社長は「システムはあくまで介護の道具で、利用者のサービス向上のために導入しました。これにより業務が効率化されスタッフが集約して介護ができます。」



▲スーパー向け自動シフト作成システムの画面イメージ。

このほかPOSレジやポイントカード、飲食店のオーダーリングなどのシステムは汎用性が高く、すぐにカスタマイズもできるとあって各地で利用されている。

大手メーカーとの最大の違いはフットワークの軽さとコストパフォーマンスの良さ。大手のパッ

全国多業種から問合せを受け

アイビーエス(有)は平成12年に伊藤社長が脱サラして立ち上げたコンピュータソフトウェア・システム開発会社。クライアントのニーズに合わせて、これまでに数多くのソフトやシステムを開発している。

そのほとんどがオーダーメイドで、同社のホームページなどを見て全国さまざまな業種から問合せや注文が来る。大きいところでは約5年前に九州のオリックス不動産系ホテルでフロントシステムを開発したり、最近では京都の大手スーパーから7〜800人の従業員の自動シフト作成システムができないか問合せを受けているという。

このほかPOSレジやポイントカード、飲食店のオーダーリングなどのシステムは汎用性が高く、すぐにカスタマイズもできるとあって各地で利用されている。

大手メーカーとの最大の違いはフットワークの軽さとコストパフォーマンスの良さ。大手のパッ



▲介護スタッフが持つ携帯端末 (PDA)。

DATA

平成12年1月 アイビーエス(有)設立
 実用新案権
 幼稚園の画像データ配信システム (実用新案登録 第3071800号)
 主な開発ソフト
 適正人員配置システム/テレアポシステム
 /携帯電話ポイントシステム/自動販売機
 販売管理システム/通信販売管理システム
 /ホテル総合管理システム/POSレジシステム
 /飲食店オーダーシステム/建築業積算システム
 /不動産管理システム/ポイントカードシステムほか多数
 ホームページ/
<http://www.live-ibs.com/index.html>

「無い物をゼロから作るのが好きで以前は自分でもプログラムを組んでいました」という伊藤社長。「これからもお客様の力になれるよう努めたい。またナースコールシステムのように介護分野にも力を入れていきたい」と今後の展望を話している。

ケージソフトはそのまま使えば高くないが、カスタマイズするとそれだけ高額になる。ソフトを開発してもらおうにしても、打ち合わせに1カ月以上掛かってやっと見積もりができるというケースも少なくない。

同社は伊藤社長が直接、クライアントと打ち合わせし、その場で開発できるか判断し、自ら見積もりを提示する。少人数だからこそこの小回りを生かし、アフターサービスでもスピード感ある対応で信頼されている。

「無い物をゼロから作るのが好きで以前は自分でもプログラムを組んでいました」という伊藤社長。「これからもお客様の力になれるよう努めたい。またナースコールシステムのように介護分野にも力を入れていきたい」と今後の展望を話している。